

# 出来ない生徒に寄り添うこと



というような考え方をするところが多いと思います。しかし、ある一定以上そういうタイプの生徒を指導していく感じるのは、まずはそういう生徒の考え方や気持ちの問題が大きいのではないかということです。その部分を何とか出来れば、そこからはそれほど難しい問題ではないのだと思うのですが、その気持ちの問題がめちゃくちゃ面倒くさいし、なかなか変えられない問題だつたりします。結局、そこを乗り切れないまま、授業料だけがかかるでしまうことが多く、高い授業料の割に結果が伴わ

当塾には、勉強が苦手な生徒や勉強するのを嫌がる生徒が何故か（笑）多く在籍します。そういう生徒を指導していくて思うのは、「こういう生徒はチエーンの塾ではきっとと無駄に授業料を絞り取られるんだろうなあ」ということです。一般的なチエーンの塾の考え方としては、成績が悪い（勉強が出来ない）↓勉強をしてきていない↓まずは体験期間でできるだけ多く授業を受けてもらう、

夏のグループを進める中で感じるのは、宿題の答え合わせをするときには、自分の答えをただ言うだけで、きちんと質問を聞いていない生徒が多い。個人的には、生徒に質問をするときは特に、問題と関係する問題とは少し違う内容のことを探ねるようになります。ですから、こちらの話している内容をきちんと聞いて

# 考えてみること

なかつたり、長い間通塾しているのに何ら変わつたところがないという結果になつてしまふのではないかと思います。そういう部分も含め、当塾では、彼ら彼女らの現状を変えてみると、地域留学を提案した  
り、同じ都内でも普通科ではない高校を提案したりしている訳です。誰にでも地方留学を進めているのではないので、ご安心ください。

に課した部分だけをやつて来るだけで、その前後や横のつながりまでは考えて来ません。それは結局「やらされている」だけの勉強でしかないため、長い時間記憶に残ることが少なく、せっかくやつたにも関わらず、身にならない可能性が高くなってしまいます。せめて、その日やつたことをもう一度家に帰つてから解き直すという作業をするだけでも、かなり大きな違いが生ま

問題に関係することについて聞いています」と返すと、「もう一度質問してもらえますか」というようなやり取りになることが多いのです。宿題に取り組んでくることは当然のことですが、そこに関係する事柄もきちんと考へながら取り組めるようになります。多くの生徒が宿題

て、考えなければきち  
んと答えられないこ  
とになるのです。多く  
の場合生徒たちは、「  
今、何番ですか?」み  
たいなことを聞いて  
きて、「今はさつきの

## 生徒の珍発言!?

先生「今日は何かあつたのか？」  
生徒「う・ま・から行きます」  
先生「馬で来るのか？」  
生徒「すみません。今から行きます」

イトの面々か  
面接のときに  
よ「みたいなこ  
われていたし、  
う思つた(笑)。  
名前をアリイ  
古文が得意な  
たので、高校生

新井薬師教室で働く  
いた時に、ちょつ  
と変わった女性講師  
が来た。事務所がビル  
の7階にあつたのだ  
が、2階にも別の塾の  
教室があり、間違えて  
最初そつちの塾に  
行つてしまつたらし  
い。その後、間違えて  
いたことに気付いて  
いたガスこ来たのが、

同期のバイトと結婚したのだが、いつぞやに別れたとか……。そして今もあの声は健在なのだろうか。

いるんだろう。と勝手に想像していた。今考えればとても失礼なのが、若かりし僕は、そんなヤツだつた。そんなアリイは、

れてくるはずです。そして可能ならば、自分で図を書いたり、年表を作などの工夫が出来るようにして欲しいと考えています。

を中心には指導していく。それよりも何よりも、彼女の声が特徴的で、「どっから声が出ているのだろう?」と感じつつ、きっと頭の後ろ辺りから出して

やるなら意味のある夏休みに

# 夏期講習生募集!!



オススメは  
「純けい」!  
しっかりとした  
鳥の旨味が堪りません!

ご予約お待ちしております! /

TEL. 03-3385-0071